

区分	☒ 新 規 ☐ 再提案（ ・ ・ 第 回総会； 市）		
種類	☒ 現行制度の改善又は <u>拡充</u> を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☐ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの※注 ☐ その他（ ）		分野 ☐ 総務文教 ☐ 社会環境 ☐ 経済 ☒ 建設
要望先	☒ 国	担当省庁	国土交通省
	☐ 県	担当部局	
	☐ その他	名 称	
件名	15 高速道路通行料金の割引制度の復活（拡大）について		
提案市	大町市		
提案要旨	地域経済の回復を図るため、高速道路通行の E T C 装着車に対する割引制度の復活等、国策による高速道路通行料金の割引制度の拡大を要望する。		
提案理由	当市を含む北アルプス地域は、多くの観光地を有しており、年間約800万人を迎える観光地である。特に、来訪する交通手段の約8割が自家用車である。そのため、今年度から縮小された E T C 割引制度の影響は、首都圏から遠い当地域にとって大変大きく、更に燃料費の高騰も影響し、個人客の減少に歯止めが掛からない状況であった。 また、観光面のみならず、今年度4月からの消費税の増税に加え、7月からの E T C 割引制度の縮小等により、物流コストの増大により、地域経済に影響を与えることが強く懸念されることから、高速道路通行料金の割引制度の復活（拡大）を求める。		
現況及び課題等	平成26年度の黒部ダムの入込状況では、全体では対前年比約92%と約7万2千人減少しており、そのうち個人客は89%、約5万7千人の減である。特に、7月は91.4%、8月は81.7%、10月は80.5%、11月は79.9%となり、8月と10月は過去最低の入込みとなった。 要因としては、消費税増税をはじめ、E T C 割引制度の縮小、燃料費の高騰、天候不順など、さまざまな要因が考えられるが、7月以降から減少している現状を分析すると、E T C 割引制度の縮小は非常に大きな要因と考える。 また、当地域は、高速交通網が未整備なため、距離も遠く、時間もかかることから、この制度の拡大は地域経済への波及効果が大きくなると考える。		
法令関係			